

シリーズ

ヒトが人間になるための進化の歴史

帯刀益夫（東北大学名誉教授）

第13回 FOXP2の進化が

人の言語を生み出した可能性

FOXP2におきた2つの変異により、この遺伝子は進化的に極めて有利な遺伝子型となり、たちまちのうちに、この遺伝子変異がヒトの母集団の中に広まつてゆきました。

その結果、この変異遺伝子を持つ子孫たちが世界中の人々の中に多くを占めるようになりました。この広がりは、過去10万年の間に完了してしまったと推定されていて、この年代は、我々現代人の先祖が出現した10万年から20万年前とよく一致しています。

そして、以下のようなりオによって、近代人の言語が生まれ、その機能が高まり、さらに社会進化をもたらすきました。



ファンクラブニュース 200号に！

17年間を振り返りあらたな気持ちでがんばります

日本共産党池田支部後援会ニュース『あした天気にな～れ』は、今月で200号になりました。17年間、休まずに発行することができたのは、読者の皆さまの励ましのおかげと感謝しております。

発刊から54号まで作っていただいた太田幸代さん、素晴らしい編集技術と取材力で127号まで作っていた村端浩さんに200号への思いを寄せていただきました。

「愛称募集」の思い出

渋田見 太田幸代

第1号は2001年6月にA4版表面で発行し、名称は『後援会ニュース』で、谷正人さんが後援会長でした。

9月号からは「もっと記事を多く載せられるように」とA4版両面に増やし、国政、町政などとともに、身近な話題や読者の皆さまからの投稿も掲載するようになります。

「ニュースに親しみやすい愛称をつけよう」と愛称の募集を行い、5点の応募があり、後援会のお花見の席で参考加者の皆さんに決めていました。

部内資料
発効責任者
議員連絡先
大田 勅 (62-5727)
うすい孝彦 (62-5093)
服部 久子 (62-4357)
編集責任者
山本 久子 (61-1066)

200号
2018年6月

日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな～れ

が高いので集団の狩猟採集能力が高まりますし、彼の優れた交信能力は、学習によって仲間にも伝わります。

成長して狩猟採集民となる場合には、仲間との交信能力が高まりますし、彼の優れた交信能力は学習によって仲間にも伝わります。

高いので集団の狩猟採集能

のある部族間で瞬く間に広がります。

この優れた交信力は、集団内の各個人の利益というより、集団全体の利益に繋がります。ただ、戦闘に強いとい

うような能力と違い、他の部族を消滅させるような負の効果はなく、他部族にとっても有利になるという相乗効果を発揮します。

そこで、この優れた交信能

力は、部族間の婚姻と関係なく、他部族にも広がります。

しかしすると、このような部族が10万年前にアフリカを出て世界中に広がったわれわれの先祖かもしません。

つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれ

ます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

提として、言語がわれわれます。つまり、言語をつくり、進化させる要因としての脳での遺伝子変異があり、これを前

いのちと平和のフェスティバルin大北

お誘い



大北地域の平和を願う団体・個人が集まり、未来への希望・願いを思い描く「七夕まつり」を行います。

楽しい企画がいっぱいです。（すずの音ホールのとなり）

松川村リンリンパーク

7月8日（日）10時から

松本市美術館で開催され

ている「草間彌生」展を見

ました。松本市制110

年、美術館館15周年記念特

別展でしたが、過去最も多い入館者となっているそうです。会場入り口にはシンボル的に大きな水玉模様のオブジェが迎えてくれます。▼草間さんと云えば水玉が特徴ですが、初期作品を見ると大変繊細なタッチで描いています。戦

後間もなくの頃渡米し、もがき苦しんだ末、自己表現として水玉にたどり着いたのではないかと感じました。▼180点を超える作品群と大作には圧倒されますが、作品タイトルに「原爆」1954年、「平和をのぞむ女たち」2004年、「戦争をやめよう」2015年、「原爆やテロの世に生まれたあなたたちに私の愛の全てを捧ぐ」2016年、などがあり心

に焼きつきました。▼ガラスを使つた作品には、どこまでも天へ地へ続いたり、あるいは無限の広がりを錯覚させる部屋があり驚かされました。撮影可の場所では、多

くの人が盛んにシャッターを切つてきました。展覧会は7月22日まで開催されています。

ファンクラブニュース『あした天気にな～れ』の200号達成おめでとうございました。このニュースが、地域に根を張った情報誌として成長してきたことを喜ばしく思っています。

コラム
有明

▼松本市美術館で開催されている「草間彌生」展を見ました。松本市制110年、美術館館15周年記念特別展でしたが、過去最も多い入館者となっているそうです。会場入り口にはシンボル的に大きな水玉模様のオブジェが迎えてくれます。▼草間さんと云えば水玉が特徴ですが、初期作品を見ると大変繊細なタッチで描いています。戦後間もなくの頃渡米し、もがき苦しんだ末、自己表現として水玉にたどり着いたのではないかと感じました。▼180点を超える作品群と大作には圧倒されますが、作品タイトルに「原爆」1954年、「平和をのぞむ女たち」2004年、「戦争をやめよう」2015年、「原爆やテロの世に生まれたあなたたちに私の愛の全てを捧ぐ」2016年、などがあり心に焼きつきました。▼ガラスを使つた作品には、どこまでも天へ地へ続いたり、あるいは無限の広がりを錯覚させる部屋があり驚かされました。撮影可の場所では、多く